

特集

子育てのまち 「まつづら」



初めての妊娠、数年ぶりの出産、コロナ禍での子育てなど、さまざまな理由で子育てに不安を感じているお父さん、お母さん、ご家族の方も多いのではないのでしょうか。

そんな皆さんを少しでもサポートできるよう、今月号では、本市が取り組む妊娠前後から乳幼児期までの子育て支援について紹介します。

松浦市の新たな子育て支援

子どもたちが健やかに育つには、親の愛情はもちろん、子育て環境の充実や子育て世帯に対する周囲の支援が必要不可欠です。

本市では、これまでも安心して子育てができるまちづくりを目指し、妊娠前後から育児期にかけてそれぞれの家庭の状況にあわせ、母子の健康増進や育児支援などのサポートを行ってきました。

昨年からは、新たな子育て支援として、産後の心身の不調や育児に不安のある人を対象とした産後ケア事業（医療機関等におけるショートステイ、デイケア、訪問ケアなど）を開始しました。

令和3年3月には、子育て世代包括支援センター「だっこだっこ」を開設し、出産前後のお母さんに起こる身体の変化やこころの変化、赤ちゃんのお世話に関することなど子育て全般に関する相談を受け付けています。

子育て世代包括支援センター「だっこだっこ」

子育て世代包括支援センターとは、妊娠期から子育て期において切れ目のない支援を確保するための「しくみ」を言います。このしくみを全国の自治体で展開することで、妊産婦や乳幼児等がどこのまちでも安心して健康的な生活が送れるよう、利用者目線に立った支援体制の確立が期待されています。

本市の子育て世代包括支援センター「だっこだっこ」では、助産師等の専門職を配置し、妊娠期からの支援の充実と健康やかな子育て環境の実現を図るため、さまざまなサポート事業に取り組んでいます。

「だっこだっこ」で行う子育てサポート

妊娠前

妊娠に関する相談
不妊治療費等の助成

妊娠相談・妊婦訪問

初産や数年ぶりの出産、里帰り出産などを迎えるお母さんなどの希望者を対象に、面談や電話相談を実施



妊娠期

妊娠の届出
母子健康手帳の交付
妊婦健診
マタニティ教室
妊婦訪問

わくわくマタニティ教室

【栄養編】

(妊娠6か月頃) 栄養指導、調理実習

【出産準備編】

(妊娠8か月頃) 出産準備、沐浴指導、ベビーグッズの作製 ※家族の参加も大歓迎



出産

出生の届出
乳児訪問
予防接種案内
産後ケア

赤ちゃん訪問

出生後1～2か月頃に自宅訪問(健康状態の確認、育児相談、予防接種案内)



育児期

乳幼児健診
幼児歯科相談(フッ化物塗布)
育児に関する相談

乳幼児相談

身体測定、保健指導、栄養指導、育児相談

乳幼児健診

生後4か月、1歳6か月、3歳の時期(問診や診察、身体測定、育児相談)



離乳食教室

5か月児の保護者を対象とした栄養指導や調理実習



子育てに関する情報提供

「だっこだっこ」担当の助産師に聞きました



子育て・こども課
助産師
池田 紗妃さん

「だっこだっこ」は、子育て全般に関する相談窓口です。主に、母子健康手帳交付時や来庁されたときに顔を合わせ、電話でも相談を受け付けています。お母さんだけでなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃんなど家族からの子育て相談もお待ちしています。

また、今年度から妊婦訪問を実施しています。妊婦さん一人ひとりとじっくり話をすることで、その人に合った育児サポートに繋げることができます。不安なことがあれば、何でもご相談ください。今後は、妊娠中の方だけでなく、そのご家族を含めたパパママ教室や祖父母教室なども開催していきたいと考えています。

つどいの広場で交流しませんか

市内には、URACCOをはじめ、児童館、こどものいえなどの子育て支援施設があり、地域の子育て家庭を対象としたさまざまな事業を行っています。

本市では、月に1度、第3金曜日に「出張！だっこだっこ」を実施しています。

この取り組みでは、URACCOなどの子育て支援施設へ助産師が出張し、来館者の子育てに関するお悩み相談に応じています。

施設には、子育て支援員が常駐し、親子で遊びながら気軽に子育て相談をすることが可能です。また、子育て世代の保護者たちが仲良くなる機会をつくるため交流会なども実施しています。

同じ悩みを抱える保護者と意見交換を行うことで、子育てに関する悩みや不安を解消することもできます。

ぜひ子育て支援施設に足を運んでみてください。



【URACCO での主な行事】

- ・わいわいランチ ・おゆずり会 ・プレママ教室（スタイ作り、知育玩具作り） ・リフレッシュ講座
- ・ふじこさんの知恵袋（応援隊会員の助産師による相談会） ・はいはいレースなど

まつうら子育て応援隊

シニア世代を中心に約20人の会員が活動しています。みんなの子育て広場（URACCO）を主な活動場所として、懐かしい昔遊びや読み聞かせ、会員の特技を活かした催しや子どもの見守りなど、地域や世代間の交流による社会全体で安心して子育てができる支援活動を行っています。

興味のある方、子育て世帯を応援したい方のご参加をお待ちしています。

松浦児童館

児童館は、子どもたちに健全な遊びの場を与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。また、子育てクラブの育成と組織の助長を図る役割も担っています。

児童館と連携した子育てクラブ「プチトマト」

子育てクラブは、市内在住の児童の保護者とその家族であれば誰でも参加できます。

現在は、約20人の母親会員が活動しており、児童館と連携を図りながら、親子で出来るお菓子作りやスポーツイベント、遠足や季節のイベントなどを楽しんでいます。



【所在地】 志佐町浦免 1676 番地 1

【開館日】 月～土曜日 午前10時～午後5時30分

【休館日】 日曜日、祝日、年末年始

☎ 0956-72-1655



みんなの子育て広場 URACCO

妊娠期から子育て中の方の相談窓口、必要な情報提供、地域の施設や支援機関の紹介ができ、世代に関係なく交流することができる場所が URACCO です。

【所在地】 志佐町浦免 1489 番地 2

【開館日】 月～土曜日 午前 10 時～午後 5 時

【休館日】 日曜日、祝日、年末年始 ☎ 0956-72-5505

利用者の声

木下 美帆さん、知香ちゃん（志佐・下高野）



出産後の赤ちゃん訪問の際に紹介してもらい URACCO について知りました。友人から「一緒に行ってみよう」と誘われたことがきっかけで、今では 2 週間に 1 回ほど利用しています。

「どんな場所だろう」と不安でしたが、URACCO の皆さんが優しく迎え入れてくださり、定期的に通うようになりました。

他市から引っ越して来て出産したため、病院（小児科・耳鼻科）がどこにあるのか、お宮参りやお食い初めの料理をどこにお願いしたらいいかわかりませんでした。しかし、URACCO で尋ねると、教えてくれるので助かっています。

多くの人と顔見知りになることで、自分の気分転換にもなります。また、子どもの成長を一緒に喜んでくれる人ができた事も、嬉しい限りです。

URACCO などで行われるイベント予定については、市ホームページ、子育て・こども課のフェイスブック、インスタグラムでも公開していますのでご覧ください。



フェイスブック



インスタグラム

こどものいえ

志佐地域と御厨地域の 2 か所に設置されています。平日の午前中は、市またはボランティア団体による子育て支援事業を行っています。午後からは、学童保育施設として利用されています。



御厨ゆりかごの会

親子で温かく穏やかな時間を過ごし、地域や世代間の交流を広げる場として、御厨こどものいえで手遊びや絵本の読み聞かせなどの活動を行っています。

【所在地】 志佐町浦免 1611 番地

御厨町前田免 17 番地 3

【開館日】 月～土曜日 午前 10 時～午後 5 時

【休館日】 日曜日、祝日、年末年始



松浦市独自の子育て支援制度

子どもの成長に応じて、医療費や保育料など色々な経費が必要になってきます。本市では子どもたちの健やかな成長と保護者の方々を支援するため、さまざまな支援制度を設けています。年齢に応じて、下記以外の支援も行っています。詳細は、市ホームページでご確認ください。

不妊治療の助成

不妊に悩むご夫婦が治療を受けた場合の負担を軽減するため、助成を行っています。

一般不妊治療：1回あたり1万円
特定不妊治療：1回あたり10万円
(長崎県補助金に対する上乘せ)

子ども医療費助成

医療機関を受診した際に、保険診療に対する負担金の一部を市が助成する制度です。本市では、乳幼児に加え、独自に高校生等(18歳に到達する年度)まで対象者を拡大して助成を行っています。

インフルエンザ予防接種の助成

接種1回につき本人負担額1,000円で予防接種を受けることができます。

令和3年度から18歳(高校3年生相当年齢)まで助成を受けられるようになりました。

3歳児以上の副食費助成

保育料には含まれない保護者負担金のうち、副食費(おかずやおやつ代)を助成しています。
(上限額4,500円/月)

保育料の第2子無償化

国の幼児教育・保育の無償化制度により、令和元年10月から1号・2号認定児童(3歳児以上)の保育料が無料となりました。本市では、無償化とならなかった第3号認定(3歳未満)のうち第2子について、独自に保育料を無料としています。

ベビー用品レンタル事業

乳幼児期(0~3歳)のお子さんたちの健やかな育ちを支援するため、子育て家庭向けにベビー用品の貸し出しを行っています。



オリジナル絵本のプレゼント事業

親子・家族のふれあいに役立ててもらうために乳幼児向けのオリジナル絵本を作成し、乳児健診と3歳児健診の際に贈呈しています。



ウッズスタート事業

1歳の赤ちゃんを対象に木の温もりを身近に感じてもらうために、誕生祝い品として、松浦産木材を活用した木のおもちゃを贈呈しています。



その他の子育て事業

おやこ教室、就学準備教室

子どもの成長や発達状況に係る不安や心配事に応じた療育・育児支援事業

5歳児健診

4～5歳児を対象とした、こころと身体の成長や発達状況を確認するための健診事業
ペアレントプログラム

子どもの個性に合った育て方を学ぶことで、育児に不安を持つ保護者の「子どもの育ちを支える力」を向上させるために行う子育て事業
さくらんぼの会

双子の子どもを育てる保護者の交流事業

地域の子育てを支える 母子保健推進員

母子保健推進員は、親子の健やかな暮らしをお手伝いするため、市に登録された人たちです。子育て中の皆さんには、「母推さん」の略称で親しまれています。安心して妊娠・出産・育児がで



▲手づくりのおもちゃ



▲乳幼児健診での身体測定

きるよう、身近な相談役として、また行政とのパイプ役として、現在13人の推進員が活動しており、乳幼児健診の際にお子さんの身体測定を行ったり、保健師に同行して新生児や乳児のいる家庭を訪問したりしています。

また、子育て中のお母さんとその家族を対象としたおもちやづくり教室を開催するなど、地域の子育て世帯を応援しています。

私たちに頼ってみて

赤ちゃんや子育てをするお母さんたちの役に立ちたいと、母子保健推進員として乳幼児健診などに携わっています。

平成11年から多くの赤ちゃんを見てきましたが近頃のお母さんたちは、子育てに対する関心が高く、大変嬉しいです。子育て施設も増えているので、ぜひ利用してみてください。

また、子育てをしていると、インターネットや周りの人から入る情報が多く、どの方法が正しいのか悩むことも多いと思います。そんな時は、1人で悩まず、私たちに相談してください。推進員や保健師の言葉で気持ちが楽になる場合もありますよ。



母子保健推進員
寺澤 慶子さん
(今福・北東1)

子育てのまちを目指して

本市が実施する各種子育て支援事業においては、保健師、助産師、作業療法士、保育士といった専門知識を有する職員を配置し、より良いサービスの提供に努めています。

妊娠・出産・育児において切れ目のない充実した子育て支援を持続していくためには、子育てに対する地域のサポートが重要です。

今後も医療機関や保育施設、関係団体と連携を図りながら、地域全体で子育てをサポートする体制づくりに取り組んでいきます。

子育てに関する不安なこと、疑問などがありましたら、お気軽にご相談ください。

問

子育て・子ども課 ☎内線170・197

